

解 答	53. (C)	54. (A)	55. (A)	56. (D)	57. (C)
-----	---------	---------	---------	---------	---------

53. 「異常気象によって雨不足が起きた。その結果、国中で野菜がかなり値上がりしました」

【誤】 (C)have raised(他動詞)→【正】 have risen(自動詞)

- ▶ (c)have raisedを見た瞬間に思い出して欲しいのが自動詞riseと他動詞raiseの区別です。本問はraisedのあとに目的語がなく、意味の上からも、野菜の価格が「上がる」ということなので、自動詞riseの過去分詞であるrisenにすれば正しい表現になります。自動詞と他動詞で紛らわしいものには、他にlie(自動詞「横たわる」)とlay(他動詞「～を横たえる」)が頻出です。こちらも確認しておきましょう。

自動詞riseと他動詞raise				
	原形	過去形	過去分詞	現在分詞
[自動詞]rise「上がる/昇る」	rise	rose	risen	rising
[他動詞]raise「～を上げる」	raise	raised	raised	raising

[語句]

- result in ~ 「～という結果になる」

Your efforts should **result in** success.

(君の努力は成功に終わるはずだ)

54. A「貴学への入学を希望する留学生が入手できる情報はありますか?」

B「はい、入学志願者が当学について知る助けとなる小冊子を用意しています」

【誤】 (A)Are→【正】 Is

- ▶ 下線は施されていませんが、誤り指摘問題では頻出の不可算名詞informationの存在が気になります。information「情報」は不可算名詞なのでanはつかず、複数形にもなりません。よってAreをIsにすれば正しい表現になります。
- ▶ 下線部(D)に関してはhelpの語法を問われています。

Yes, we have booklets that can **help** applicants (D)find out about our school.
小冊子 志願者

(はい、入学志願者が当学について知る助けとなる小冊子を用意しています)

helpは「help A to do」「help A do」の両方の形を取るので、下線部(D)は正しい表現です。

- help A (to) do 「A(人)が～するのを手伝う、助ける」

She **helped me** (to) **carry** the chairs out.

(彼女に手伝ってもらって私は椅子を運び出した)

[語句]

- apply to do 「～することを申し込む」

- find out 「(～について)調べる」

55. 「リチャードは自分の生徒の英語力を向上させています。これによって、彼らが最終的に大学を卒業したときに良い職が得られると彼は信じています」

【誤】 (A)developing→【正】 making

- ▶ ... (A)developing his students improve their English.に関してimprove(～を向上させる)は動詞ですが「develop A do」という語法はないので誤りです。SVO doという語法をもち文意にふさわしいmake A do(Aに～させる)を用いてdeveloping→makingとすれば正しい表現になります。

[語句]

- enable A to do 「Aが～することを可能にする」

Modern communications **enable** more and more **people to work** from home.

(現代の通信技術が、ますます多くの人々に在宅勤務を可能にしている)

56. 「新しい留学プログラムに関して質問のある学生は、今度の水曜日の午後、説明会に出席

しなければなりません」

【誤】(D)in the next→【正】on the next

- ▶ 下線部(D)は、(D)in the next Wednesday afternoonをひとまとまりにして正誤判断をします。経済学部の問56でも出題されていましたが、**特定の日**を表す場合は**in**ではなく**on**を用います(『**特定のon**』)。

『時』を表すat/on/inの基本用法

□ **at** : 時の一点(時刻/正午/真夜中など)

at seven 「7時に」 **at** noon 「正午に」 **at** midnight 「真夜中に」

□ **on** : 特定の日(日付/曜日など)

on Sunday 「日曜日に」 **on** my birthday 「私の誕生日に」

on February 9(th), 2019 「2019年2月9日に」

□ **in** : 比較的長い期間(月/季節/年/午前/午後など)

in August 「8月に」 **in** winter 「冬に」 **in** 2019 「2019年に」

in the morning [the afternoon/the evening] 「午前[午後/夕方]に」

※「**特定の日**」の朝/午後/夜は**on**を用いる

on the morning of April 6 「4月6日の朝に」 cf. **in** the morning 「朝に」

on Sunday evening 「日曜日の夕方に」 cf. **in** the evening 「夕方に」

on a dark night 「暗い夜に」 cf. **at** night 「夜に」

[語句]

□ **regarding** ~ 「~に関して」

Regarding payment, please send us a check.

(お支払いには、小切手をお送りください)

□ **attend** 「(会議・儀式など)に出席する」

cf. **attend to** A 「Aに注意を払う/Aの面倒を見る」

□ **explanatory session** 「説明会」

57. 「『南山タイムス』の今朝の記事によれば、日本のますます多くの大学が学生に留学の機会を提供するようになっています」

【誤】(C)are providing with students→【正】are providing students with

- ▶ (C)are providing with studentsを見て最初にチェックしたいのは動詞provideの語法です。provideの語法は入試頻出で、基本は**provide A(人) with B(物)** 「A(人)にB(物)を供給する」です。本問ではprovidingのあとにstudentsを置けば正しい表現になります。

□ **provide A with B** 「A(人)にB(物)を供給する」 (=**provide B for A**)

▶ 目的語にB(物)がくると、前置詞がforになることに注意しましょう。

Parents nowadays **provide** their children **with** too much amusements.

(近頃の親は子供にあまりにも多くの娯楽を与えすぎる)

[語句]

□ **according to** ~ 「(情報源)によれば/～に従って」

According to the weather forecast, it will snow tomorrow.

(天気予報によれば明日は雪だ)

□ **a number of + A**(複数名詞) 「たくさんの中」

A increasing **number of** people are careful about what they eat.

(食べるものに注意を払う人が増えている)

cf. **the number of A**(複数名詞) 「Aの数」